

外国人児童生徒等教育の充実に向けて

～すべての子供達の学びを保障するために～

令和3年8月17日

現在、広島県内の公立小中学校等では、日本語指導が必要な児童生徒が700人を超えており、今後も増えていくことが予想されています。外国人児童生徒等教育の一層の充実に向けて、国の動きも加速しており、広島県においても、受入れの拡大と共生に向けた取組を進めているところです。

東広島市の取組を紹介します！

東広島市では、令和2年度に文部科学省「帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業」を受け、次のような取組を行いました。

- 学校への受入れ体制の確立
- 「日本語初期指導教室」の設置
- 外国人児童生徒等やその保護者向けのガイドブックの作成
- 拠点校（龍王小学校）の設置等による指導の充実

「日本語初期指導教室」は、来日して間もない日本語指導が必要な児童生徒に対して、編入後の学校生活への円滑な適応を図ることを目的に、学習の機会を提供するための役割をもっています。

東広島市が作成しているガイドブック等の紹介



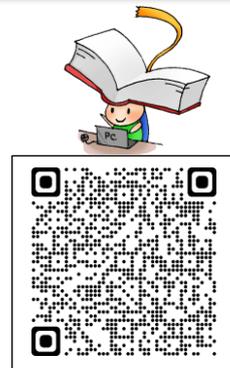
「日本語初期指導教室ガイドブック」⇒開設のためのフローチャートや、Q&A等の資料を掲載しています。



「東広島市立小学校・中学校ガイドブック」⇒日本の学校の制度や学校生活について説明しています。HPでは、多くの言語に翻訳されたものが公開されています。



ガイドブックの内容を分かりやすくするため、ピクチャーカードも準備しています。



東広島市教育委員会 HP「外国につながる子どもと保護者のための東広島市立小・中学校ガイドブック」はこちら

各市町で組織体制の構築を目指します！

県内どここの地域に、いつ外国人児童生徒が編入してきても、スムーズな受入れを行い、一人一人の児童生徒の学びを保障することを目指しています。そこで、各市町で受入れ体制の整備が一層進むよう、各市町教育委員会の担当者を対象とした連絡協議会を実施しています。

また、先生方の指導力向上を支援するため、「日本語指導担当教員研修会」を主催しています。今年度の、第2回の会を、12月20日（月）に実施します。**オンライン参加可能です！**日本語指導に興味のある先生方はぜひ！

参考にしてください

◆「CLARINETへようこそ」（文部科学省 HP）

文部科学省の運営する「CLARINETへようこそ」のサイト内では、外国人児童生徒等の教育に関する動画コンテンツ等が公開されています。
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/main7_a2.htm



◆外国人児童生徒等教育・日本語指導サポート資料（広島県教育委員会 HP）

義務教育指導課では、外国人児童生徒教育・日本語指導の指導に携わる先生方をサポートするための参考となる資料を作成し、順次発信しています。指導の充実のために活用してください。
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku12/nihongosidousankousiryoku.html>

